

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1297
施設名	大島なかよし保育園
施設所在地	江東区大島3-15-10
法人名	社会福祉法人 悠晴

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然
「きゅうりの栽培」

<テーマの設定理由>

食育活動に力を入れ、各年齢にあった食育計画を柱とした保育を展開し、様々な活動や体験を通して身体も心も育む基本理念のもと「自然」というテーマに沿った取り組みを行い、子どもたちの身近にある植物に触れ、興味・関心を引き出していく。
給食の食材でよく食べているものを子どもたちが選んで育てる体験を行う。
生長過程を観察し収穫を楽しむにする。

2. 活動スケジュール

- 5月 きゅうりの苗植え
- 6月 設置場所を変えネットを取り付ける。
当番活動として水やりを行う。
観察を行う。
- 8月 収穫を行う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

深さ30cm程度の深型プランター
培養土・肥料・ネット

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

きゅうりの苗を植える。⇒葉の付き方や他の葉の違いに気づく。

水やりを行い、植物を育てる意識をもつ。

伸びてきた茎や葉を観察する。花がつくことを知る。

枯れた花からきゅうりの実を発見する。

日中の高温・暑さの為、花や実が枯れる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

日々生長していくきゅうりを見て、「葉っぱが大きくなってきたね」「黄色い花が咲いてるね」など観察して気付いたことを友達や保育者に共有していた。

毎日の水やりをしていたが日差しが強く、きゅうりの実ができて次の日には干からびてしまう様子を見て「土がカラカラしてるね」「昨日お花咲いていたのに枯れちゃったね」などと言い残念がる姿が見受けられた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちと一緒に栽培できたことは

子ども達がきゅうりの栽培を経験して小さかった芽が大きくなり葉の大きさや咲く花、つるの長さなどに興味を示しながら生長を楽しみにする姿が見受けられた。「お花が咲いたね」

「葉っぱがチクチクしているね」など前日では気付かなかったことに子どもたち自身で気づき保育者や友達に共有していた。また水を毎日あげていても日中の日差しが強く枯れてしまい「土がカラカラしてる」「枯れちゃったね」「きゅうりできなかったね」と残念そうにする姿も見られたが栽培が難しいことにも気付くことができていた。